

## 雑 録

### 鉄 鋼 ニ ュ ー ス

#### 計量関係功勞者及び優良事業場の表彰

通産省では6月1日から7月7日まで開かれた計量週間にあたり、計量関係に功勞のあつた者および事業場を表彰することとなり、7日の計量記念日を期し経審長官公邸で表彰式を行つた。表彰を受けたものは次の通りである。

計量関係優良事業場：東京瓦斯千住工場、日本鋼管川崎製鉄所、日本曹達高岡工場、川崎製鉄葺合工場、旭硝子牧山工場。

計量関係功勞者 田中作造氏（田中衡機工業所社長）外 12 氏、本会理事山内二郎氏（東大教授本会理事外 11 氏）。

#### 年々増加する技術導入

24年外資法が施行せられて以来、わが国企業の技術導入熱は非常に高まり、甲種技術導入（生産量に応じてライセンスを支払うもの）は昨年未現在で430件、相手国への支払は\$33,806,000の多額におよんでいる。また乙種技術導入（一時払いだけのもの）28年度末現在で\$8,568,000に達しているが、工業技術院ではこのように年々増加する技術導入の現状を憂慮し、その実態調査にのり出した。特に甲種のものでは生産の増加に伴つて相手国に支払うライセンスも増加するので、それだけ外貨の支払が多くなるわけで、このように技術導入の増加する例は外国にも殆んど見られず、何時までもこのような安易な技術導入によつているようでは、国内における研究意欲も衰え、その技術水準も常に相手国の水準以下にしか追いつけず、永久に国際レベルを下まわる結果になりかねないと憂慮されている。

なおわが国がこれまで技術導入を行つた相手国としては、アメリカ、ドイツ、デンマーク、スイス、イギリス、フランス、スウェーデン、カナダ、イタリアなど14カ国があり、この内アメリカが第1位で28年度現在甲種285件\$6,217,000の技術導入を行つている。

#### 高炉鉄の砂鉄需要

高炉鉄向けの砂鉄需要は本年の初め頃から次第に好転しており、第1・4半期は約8万t、第2・4半期には10万tを超えるのではないかと見られている。これは1昨年の最盛時とはほぼ同水準に回復したことになり昨年の33万tに比し今年の年間需要は40万t見当にまで伸びるのではないかと観測されている。

#### 硫酸滓の脱銅率向上

同和鉱業尼崎選鉱場では5月末作業工程改善による硫酸滓の脱銅率向上により脱銅焼鉱の含銅率を従来の0.2%から0.183%まで引上げること成功したが、更に

本年末迄に再焙焼法の採用など設備面の改良で硫酸滓の含銅率を0.1%まで引下げ得る見通しを得たとのことである。従来硫酸滓を脱銅した場合含銅率0.2%であれば銑鉄原料として50%程度混入されていたが0.1%の含銅率になると硫酸滓一本で銑鉄原料に供し得ることになる。

#### 川崎千葉製鉄所の出銑成績

川崎製鉄千葉製鉄所の1号高炉の出銑はその後順調の成績を示し、4月には月間25,631t、5月には26,715tと逐月増大し、6月16日には1012tと操業開始以来最高の日産高を示すに至つた。同炉の公称能力は日産700t、コークス比は0.770とされているが6月1日から16日までの平均出銑量919t、コークス比は0.668となつている。その理由としてはオアベッチング、ペレタイジングなどの鉱石処理設備が好成績をあげているためといわれている。

#### 高窒素低炭素フェロクロムの発売

日本鋼管ではかねて高クロム鋼におよぼす窒素の効果の著しい点に着目し、その窒素添加剤として高窒素低炭素フェロクロムの製造研究を進めていたが、この程量産化の見通しを得たので販売を開始した。これにより高クロム鋼の材質向上とニッケルの節約が期待されるわけである。

#### 川鉄のステンレスベニヤ生産

川崎製鉄では昨年末神戸葺合工場の高級仕上鋼板の設備を転用することによつて、ステンレス鋼板の生産を行つてきたが、同時にステンレスベニヤの研究を続け、この程試作に成功、企業化の見通しもついたため7月頃からはいよいよ本格的生産を開始することとなつた。この製品はアメリカではすでに1930年頃から製作されている。わが国でも三菱製鋼が中板の生産を行つている。これはステンレス鋼板と高級仕上鋼板を特殊な接着剤を用いて圧延したもので、現在1mmまでの薄板の生産が可能といわれている。

#### 日本金属の新鋼種 NH 材完成

日本金属ではかねて研究中のハックソー材、新鋼種NH材がこの程完成を見た。この新材料NHハックソー材は歐洲、主としてドイツのハックソー材を参考に種々研究が加えられ、同社独特の特殊成分の添加により完成したもので、冷間圧延作業並びに焼鈍作業においても独創的な技術を加えてつくられたもので、その特長として次の諸点があげられている。

1. 熱処理が容易である。
2. すぐれた靱性をもつている。
3. 脱炭がない。
4. 刀状曲りがない。